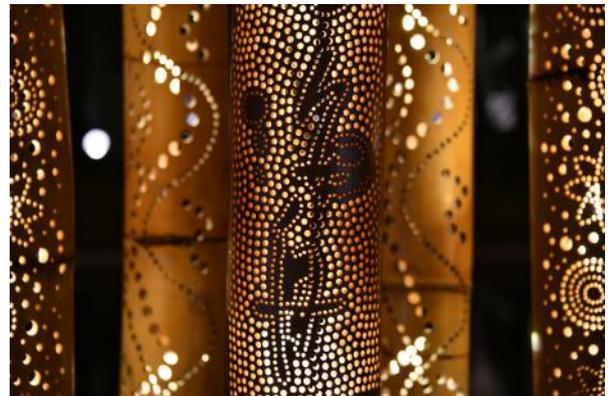




パンダバンブープロジェクト

白浜町のホテル「浜千鳥の湯 海舟」開館15周年を記念して パンダバンブーで製作した「竹あかり」が設置されます



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、株式会社共立メンテナンスが運営する白浜町の宿泊施設「浜千鳥の湯 海舟（和歌山県白浜町、支配人：小島 雄介 様、以下：海舟）」のオープン15周年記念企画として、施設内中庭に設置する「竹あかり」オブジェにジャイアントパンダが食べ残した竹幹（パンダバンブー）を提供いたします。竹あかりの製作・設置は、株式会社竹千代（代表取締役社長：谷 正義 様）が行います。点灯期間は2022年11月1日（火）～2022年11月30日（水）で、ご宿泊のお客様を対象にお楽しみいただけます。海舟は地元企業と共同で地域活性化、地域課題解決に貢献することを経営方針に掲げており、廃棄物ゼロの循環型の運営を目指す当パークの取組に共感いただき、今回、15周年記念竹あかりオブジェをコラボ製作する運びとなりました。

【海舟15周年「竹あかり」について】

期間：2022年11月1日（火）～2022年11月30日（水）日没から点灯いたします。

場所：浜千鳥の湯 海舟 施設内「風の庭」

※竹あかりは、ご宿泊のお客様にお楽しみいただけます。

その他：2022年11月11日（金）オープン記念日限定で、地元の和太鼓集団「なかへち清姫太鼓」による演奏を実施いたします。

日時：午後7時30分～午後8時00分

場所：浜千鳥の湯 海舟 施設内 ラウンジ前中庭（雨天時は場所を変更いたします）

※演奏会はご宿泊のお客様のみご覧いただけます。

【浜千鳥の湯 海舟】（和歌山県白浜町、支配人：小島 雄介 様）

太平洋を臨む岬の先端に建ち、宿そのものが大海原に行く舟のような「海舟」。シンボル「浜千鳥の湯」をはじめ、滞在中のあらゆるシーンで海を味わい尽くす、非日常の船旅へとお連れします。

所在地：〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1698-1

TEL：0739-82-2220

URL：<https://www.hotespa.net/hotels/kaisyu/>



【株式会社 竹千代 (代表取締役社長：谷 正義 様)】 <https://take-chiyo.jp/>

竹灯籠(竹あかり)や竹材・木材の販売を通じて、地域に根をおろし未来を担う人財を全国で発掘し、そしていつか日本全国が同じ根っこで繋がったひとつの竹林のように繋がり、しなやかに強く、逞しく、日本中に志あ(竹あかり)るたくさんの想いや夢が芽吹いていけるよう竹灯籠が「地域の希望の灯り」となることを目指して活動して参ります。

今回海舟に設置される竹あかりは、株式会社竹千代が運営する就労継続支援B型事業所「キミト☆ミライ」の利用者の皆様が製作に携わられています。

キミト☆ミライについて：<https://kimitomirai.com/>

【パンダバンブープロジェクトについて】

<https://www.ms-aws.com/vision/sustainability/policy02/>

里山を荒廃させる竹を伐採し、ジャイアントパンダの食事として活用することで里山の環境を守り、これまで廃棄していたジャイアントパンダが食べない竹の幹の部分や食べ残した竹、糞を有効資源としてアップサイクルを推進するプロジェクトです。



【「竹あかり」とアドベンチャーワールドの関係】

2019年8月より「つながるSmile竹あかり」としてジャイアントパンダが食べ残した竹幹を活用して竹あかりの制作及びパーク内への設置・点灯し、ゲストの皆様にご覧いただいています。ジャイアントパンダの食事に使う「竹」は、大阪府岸和田市の竹林から調達しています。岸和田市では、竹が生えすぎることによって里山に暮らす動物や植物にとって環境が悪化しているため、増えすぎた竹をパンダの食事用として切り出すことで、荒廃を防いでいます。しかしジャイアントパンダは、竹の葉の部分を食べるので、「竹幹」は残ります。この竹幹の活用方法の1つとして、「竹あかり」プロジェクトをスタートしました。現在、「竹幹」の将来的な活用方法として「竹堆肥」や「竹粉」、「工芸品」などの可能性を模索、「循環型パーク」の取組を進めています。



2019年8月設置 竹あかり



2019年12月設置 竹あかり



アドベンチャーワールド

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「こころにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

